

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況及び効果検証

(単位:円)

| No | 事業名 | 総事業費 (A) | 補助対象事業費 (B) = (C) + (D) + (E) + (F) | | | | 補助対象 外経費 (A) - (B) | 成果目標 (計画策定時に設定) ※活用事業のうち令和3年度途中からの事業について、実施計画書作成時に設定しています。 | 実施状況 | 効果検証 | |
|----|--------------------------|-------------|--|----------------|------------|------------|--------------------------|--|------|--|--|
| | | | 国庫補助額 (C) | 交付金充当 経費(D) | 起債額 (E) | その他 (F) | | | | | |
| 1 | 消費喚起型小規模事業者緊急支援事業(第2弾) | 120,240,611 | 120,240,611 | 101,191,711 | | | 19,048,900 | 0 | — | 市民全員へ助かつ券(500円割引券)を発行する事業 ・市内10,875世帯28,413人へ4千円分(500円券×8枚)の割引券を発行 ・利用期間: R3.7.1~R3.9.30 | 市民生活を支援するとともに、消費を喚起し市内事業者の事業継続を下支えた。 ・市内288店舗が加盟、240店舗で利用 ・換金率: 95.9%、消費効果: 3億3千万円 |
| 2 | バス・タクシー運転代行事業継続支援事業(追加) | 9,701,680 | 9,701,680 | 9,700,000 | | | 1,680 | 0 | — | 特定事業者へ給付金を支給する事業 ・バス: 10万円/台 タクシー: 5万円/台運 転代行業: 10万円/者 ・受付期間: R3.4~5月 ・支給実績 バス 1社: 7,000千円支給 タクシー 2社: 2,000千円支給 運転代行業 7者: 700千円支給 | バス・タクシー業者及び運転代行業への給付金を支給することで、事業継続の支援ができた。 |
| 3 | ウイズコロナイベント補助金交付事業(追加) | 1,823,000 | 1,519,000 | 1,510,000 | | | 9,000 | 304,000 | — | 感染症対策を施し開催するイベント等への助成5団体に対し1,823千円を交付 | コロナ禍における地域活性化を支援し、賑わいの創出に寄与することができた。 |
| 4 | ウイズコロナツアー催行事業(追加) | 11,615,375 | 11,615,375 | 11,610,000 | | | 5,375 | 0 | — | 感染症対策を施したツアー造成を支援 | コロナ禍における誘客を促進し、来たるアフターコロナの観光需要回復に向け交通事業者等への事業継続支援ができた。 |
| 5 | ウイズコロナツアー催行事業(再追加) | 11,140,869 | 11,140,869 | 11,140,000 | | | 869 | 0 | — | ・バス事業者 7社 5,531千円 ・タクシー事業者 1社 13,211千円 ・レンタカー事業者 2社 4,014千円 合計10社に対し、22,756千円を交付 | |
| 6 | ウイズコロナ観光DX推進事業(追加) | 9,000,000 | 9,000,000 | 9,000,000 | | | | 0 | — | 令和2年度に構築した「かしまVRサイト」の強化を目的に、販売プロモーションの強化・ECサイトの販売手法強化・VRサイトにおける観光資源の追加を行うなどサイトの強化を行った。 | 観光分野においてコロナ禍を生き抜くための基盤構築だけでなく、自宅にいても鹿島を感じられる仕組みづくりができた。 |
| 7 | 鹿島市新型コロナ対策優良素牛導入助成事業(追加) | 4,200,000 | 4,200,000 | 4,200,000 | | | | 0 | — | 肥育農家の素牛導入に対する助成(10万円/頭) 9件の肥育農家が素牛42頭の導入を行った。 | 牛肉価格の低迷が続く中、肥育農家の意欲向上につながった。 |

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況及び効果検証

(単位:円)

| No | 事業名 | 総事業費 (A) | 補助対象事業費 (B) = (C) + (D) + (E) + (F) | | | | 補助対象 外経費 (A) - (B) | 成果目標 (計画策定時に設定) ※活用事業のうち令和3年度途中からの事業について、実施計画書作成時に設定しています。 | 実施状況 | 効果検証 | |
|----|---------------------------------------|-------------|--|----------------|------------|------------|--------------------------|--|------|---|---|
| | | | 国庫補助額 (C) | 交付金充当 経費(D) | 起債額 (E) | その他 (F) | | | | | |
| 8 | 鹿島市新型コロナ対策 セーフティネット加入促進補助金交付事業(追加) | 4,856,000 | 4,856,000 | | 4,850,000 | | 6,000 | 0 | — | 農業者向け収入保険の保険料への補助 補助額：保険料の自己負担額の80% (上限10万円) 77件の加入があり、補助金を交付した。 | 前年度の41件から77件と、収入保険の大幅な伸びにつながり、セーフティネットへの意識の向上につながった。 |
| 9 | 鹿島市新型コロナ対策 農林漁業者経営継続サポート補助金 | 1,519,000 | 1,519,000 | | 1,510,000 | | 9,000 | 0 | — | 事業収入が20%以上減少した農林漁業者に対し、 事業用機械の購入や修繕費、感染症対策に対するの支援 10件の機械導入等の支援を行った。 | 収入が減少した農家へ機械の購入等の支援を行うことで、事業継続意欲の向上につながった。 |
| 10 | 一般廃棄物処理事業 (追加) | 2,603,060 | 2,603,060 | | 2,600,000 | | 3,060 | 0 | — | 感染リスクが高い廃棄物収集業者用にマスク着用や設備消毒等を配備 ・マスク50枚入り 2,649個 ・ゴム手袋100枚入り 649個 ・ハンドソープ5ℓ入り 72個 ・消毒液1ℓ入り 293個 ・次亜塩素酸Na1ℓ入り 885個 ・ペーパータオル200枚入り 1,040個 ・ゴーグル 300個 | 事業者内での感染拡大を抑制でき、業務の継続ができた。対策について、事業者の負担を軽減することができた。 |
| 11 | 災害時における感染症 拡大予防事業(追加) | 4,419,360 | 4,419,360 | | 4,410,000 | | 9,360 | 0 | — | パーティション購入 (実績)27,280円×162個 (設置箇所) ・鹿島高校大手門学舎 96個 ・東部中学校 36個 ・市民交流プラザかたらい 12個 ・古枝公民館 10個 ・エイブル 8個 | 避難所でのコロナ感染リスクの軽減やパーソナルスペースが確保されたことにより、快適な避難所環境となった。 |
| 12 | 飛沫拡散防止トイレ等 改修事業 | 234,820 | 234,820 | | 230,000 | | 4,820 | 0 | — | ・放課後児童クラブのトイレ3箇所へトイレ蓋の設置 ・市民交流プラザ、子育て支援センター、すこやか教室のトイレに蓋を設置することにより、ウイルスの飛沫を防ぐことができた。また、色々な方が利用する市民交流プラザのトレーニングルームへパーティションを簡易パーティション3台の設置 | 利用者が多く感染が広まりやすい放課後児童クラブや市民交流プラザ、子育て支援センター、すこやか教室のトイレに蓋を設置することにより、ウイルスの飛沫を防ぐことができた。また、色々な方が利用する市民交流プラザのトレーニングルームへパーティションを設置することにより、感染拡大を防ぎ安心して市民が利用できる環境を整備することができた。 |
| 13 | 新型コロナウイルスワクチン接種体制協力金 交付事業 | 16,500,000 | 16,500,000 | | 16,500,000 | | | 0 | — | 新型コロナウイルスワクチン接種事業を行う市内の連携型接種施設へ協力金の交付 ・個別接種施設 16施設 ・集団接種施設 17施設 | 新型コロナウイルスワクチン接種(個別接種、集団接種)を円滑に実施することができた。 |

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況及び効果検証

(単位:円)

| No | 事業名 | 総事業費 (A) | 補助対象事業費 (B) = (C) + (D) + (E) + (F) | | | | 補助対象 外経費 (A) - (B) | 成果目標 (計画策定時に設定) ※活用事業のうち令和3年度途中からの事業について、実施計画書作成時に設定しています。 | 実施状況 | 効果検証 |
|----|------------------------|-------------|--|----------------|------------|------------|--------------------------|--|---|--|
| | | | 国庫補助額 (C) | 交付金充当 経費(D) | 起債額 (E) | その他 (F) | | | | |
| 14 | 家庭Wifi環境整備事業 | 2,156,000 | 836,000 | 830,000 | | 6,000 | 1,320,000 | — | 学校の臨時休業時において、WiFi環境がない家庭用にオンラインでの自宅学習ができるようWiFiルーター200台を購入した。 | 新型コロナウイルス感染症の影響による大規模な臨時休業は発生しなかったが、今後も感染症等の影響による臨時休業の利用や長期休業時の活用が期待される。 |
| 15 | スクールカウンセラー事業(相談体制強化) | 1,383,280 | 1,383,280 | 1,380,000 | | 3,280 | 0 | — | 新型コロナウイルス感染症の影響により、制約の多い学校生活を強いられている児童生徒の状況を鑑み、カウンセリングを通常分より257時間30分増加して実施した。 | 相談体制を充実させたことにより、多くのカウンセリングの要望に応えることができ、悩みや心配事のある子どもたちやその保護者、教職員に対して専門的な助言や指導を行うことができた。 |
| 16 | 学校保健特別対策事業費補助金(線越明許費分) | 9,590,929 | 9,590,929 | 4,794,000 | 4,796,929 | | 0 | — | 学校教育活動の円滑な運営を図るため、新型コロナウイルス感染症対策を行う費用(消毒液、網戸、抗原検査キット、大型モニター、持ち帰りパソコンケース、修学旅行時バス費用など) 【学校ごとの事業費】 鹿島小1,198,996円、能古見小799,040円、古枝小799,600円、浜小799,500円、北鹿島小799,500円、七浦小800,958円、音成分校799,002円、明倫小1,198,714円、西部中1,599,980円、東部中795,639円 | 各小中学校へ児童生徒数に応じた金額をそれぞれ配分することで、学校長の判断により感染症対策、換気対策及び学習保障に、迅速かつ柔軟に対応することができた。 |
| 17 | 学校保健特別対策事業費補助金 | 1,212,783 | 1,200,000 | 600,000 | 600,000 | | 12,783 | 市内小中学校10校に、衛生用品の配備を行う。 | 学校教育活動の円滑な運営を図るため、新型コロナウイルス感染症対策を行う費用(検査・検診用手袋、抗原検査キット、水道蛇口レバー、壁掛扇風機など) 【学校ごとの事業費】 鹿島小150,702円、能古見小100,076円、古枝小100,431円、浜小100,656円、北鹿島小100,086円、七浦小100,526円、音成分校100,550円、明倫小158,200円、西部中201,531円、東部中100,025円 | |
| 18 | 事業継続支援事業 | 35,439,047 | 35,439,047 | 32,896,000 | | 2,543,047 | 0 | — | 売上月額がR3年7月～10月のいずれかの月において、R2年又はR元年同月と比較して20%以上減少した事業者に10万円を支給 | 受付期間：R3.10～12月 353者：35,300千円支給 事業者の事業継続を支援した。 |

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況及び効果検証

(単位:円)

| No | 事業名 | 総事業費 (A) | 補助対象事業費 (B)=(C)+(D)+(E)+(F) | | | | 補助対象 外経費 (A)-(B) | 成果目標 (計画策定時に設定) ※活用事業のうち令和3年度途中からの事業について、実施計画書作成時に設定しています。 | 実施状況 | 効果検証 | |
|----|---------------------------|-------------|--------------------------------|----------------|-------------|------------|------------------------|--|--|---|--|
| | | | 国庫補助額 (C) | 交付金充当 経費(D) | 起債額 (E) | その他 (F) | | | | | |
| 19 | 抗原検査キット配備・配付事業 | 1,739,226 | 1,739,226 | 1,730,000 | | | 9,226 | 0 | 配付条件を満たし、配付を希望する全ての方への配付を目標とする。 | ・抗原検査キットの希望があった方へ配付した。 ・配付人数 1,290人 | 希望する方へ配付ができ、新型コロナウイルス感染症の早期発見及び拡大防止を図れたことで、市民の安全・安心につながった。 |
| 20 | 成人式における抗原検査キット配付事業 | 77,990 | 77,990 | 70,000 | | | 7,990 | 0 | 抗原検査を希望する全ての参加者を想定への配付を目標とする。 ※参加見込数の3割(300人×0.3)を想定 | 抗原検査キットを100セット購入。成人式当日までに希望者に対し19セットを事前配付したほか、成人式開催後にも検査を希望する成人者等にすべて配付した。 | 成人式にかかる事前の感染拡大防止、及び感染可能性がある方々に対する感染確認や不安解消等に効果があった。 |
| 21 | 公共施設における感染防止対策強化事業 | 396,000 | 396,000 | 390,000 | | | 6,000 | 0 | 感染対策を強化することで、利用者数の維持を図る。具体的には、令和元年度と比較し、利用者数が40%を下回らないようにする。 | 顔認証温度検知システムを市民交流プラザ総合受付へ1台、子育て支援センター入口へ1台設置した。 | 顔認証温度計の導入により、体調不良者のチェックやマスク着用の周知などが効果的に行えた。また非接触によるチェックで利用者や職員が安心して対策を実施できた。利用者数は令和元年度が88,215人、令和3年度が58,103人で65.8%と利用者数を一定程度確保できた。 |
| 22 | 農林漁業者事業継続支援給付金 | 11,500,000 | 11,500,000 | 7,050,000 | | | 4,450,000 | 0 | 事業継続の意思のある方について、100件を目標に給付を行う。 | ・新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少した農林漁業者に対し、意欲的に事業を継続してもらうための支援を行った。 ・条件に該当する農林漁業者 R1と比較しR2の事業収入が2割以上減少した者 R2の事業収入が1,200千円以上の者 など ・給付金支給件数 115件 | 目標100件超えの115件の給付金の給付をし、農林漁業者の事業継続意欲の向上につながった。 |
| 23 | 保育対策総合支援事業費補助金 | 6,342,360 | 6,342,360 | 3,171,000 | 3,171,360 | | | 0 | 市内教育・保育施設16施設及び認可外保育所3施設に対して本事業を実施し、各施設における感染防止対策の充実を図る。 | 事業費：3,171千円(市内保育所、認定こども園14施設) 事業内容：申請希望する施設に事業費を補助 感染対策に要するかかり増し人件費、アクリル板、消毒液スタンド、サーマルカメラ、パーティションなどの購入経費を補助した。 | 19の対象施設のうち14施設の申請があり、各園に応じた感染予防対策ができた。 |
| 24 | 疾病予防対策事業費等補助金(様式の標準化整備) | 1,306,800 | 642,000 | 321,000 | 257,000 | | 64,000 | 664,800 | 市で実施する健診受診者のうち、50%の利用を目指す。 | 検診機関からの検診結果を標準フォーマットで取り込むためのシステム改修を行った。 | 健診受診者のうち50%以上の利用があり、市民の健康状態の把握につながった。 |
| 25 | 疾病予防対策事業費等補助金(情報連携システム整備) | 2,369,400 | 1,165,000 | 776,000 | 311,000 | | 78,000 | 1,204,400 | 市で実施する健診受診者のうち、50%の利用を目指す。 | 検診結果をマイボールで確認できるよう副本登録するためのシステム改修を行った。 | |
| 合計 | | 271,367,590 | 267,861,607 | 9,662,000 | 231,934,000 | 0 | 26,265,607 | 3,505,983 | | | |